

法 学 号 外
平成 29 年 6 月 20 日

各 私 立 学 校 長 様
(幼・小・中)

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

「体験の風をおこそう」運動推進に係る協力について
このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。
なお、参加を希望される場合は、平成 29 年 7 月 3 日（月）から 11 月 17 日（金）ま
でに事務局宛て直接申し込み願います。

【担当】私学振興担当 半田

電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

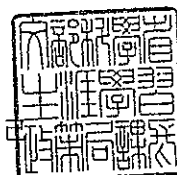
メールアドレス: AH0007@pref.iwate.jp

平成29年5月24日

各都道府県教育委員会青少年担当部（局）長
各指定都市教育委員会青少年担当部（局）長
各都道府県青少年担当部（局）長 殿
各指定都市青少年担当部（局）長

文部科学省生涯学習政策局青少年教育課長

土肥 克



(印影印刷)

「体験の風をおこそう」運動推進に係る協力について（依頼）

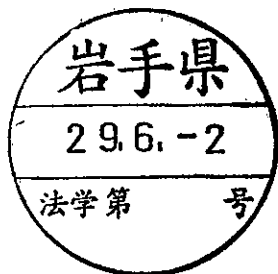
平素より、青少年の健全育成のために御尽力いただき誠にありがとうございます。

さて、文部科学省が所管をしております独立行政法人国立青少年教育振興機構では、平成22年より民間の青少年関係団体を含めた「体験の風をおこそう運動推進委員会」を立ち上げ、当省とも連携し、社会全体で子供たちに体験活動の機会を提供し、子供たちの健やかな成長を促すための社会的気運を高める「体験の風をおこそう」運動を展開しています。

この運動では、毎年10月を「体験の風をおこそう推進月間」と定め、子供や家族を対象とした体験活動に関するさまざまな事業やフォーラムなどのイベント、競技性のある体験活動としての「子ども体験遊びリンピック」の実施を呼びかけています。

ついては、独立行政法人国立青少年教育振興機構から「体験の風をおこそう推進月間」等の資料について送付しますので、「体験の風をおこそう推進月間」中に実施予定の関連事業がありましたら、御登録くださるようお願いいたします。

また、各都道府県教育委員会におかれては域内の市町村教育委員会、各都道府県におかれては域内の市町村に対し、本月間及び本月間中における関連事業の登録について御周知くださるようお願いいたします。



(本取組に関する問合せ先)

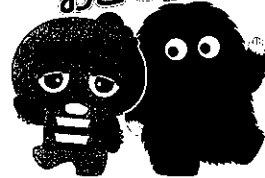
体験の風をおこそう運動推進委員会事務局 担当：谷垣・満名
(独立行政法人国立青少年教育振興機構 教育事業部事業課内)
TEL:03-6407-7717 FAX:03-6407-7699
E-mail:taikennokaze-suishin@niye.go.jp

(本依頼に関する問合せ先)

文部科学省生涯学習政策局青少年教育課 担当：友松・上田
TEL:03-6734-2056 FAX:03-6734-3795

体験の風をおこそう[®]

体験の風をおこそう



GACHAPIN × MUKKU
©FRUITS ALL
国立青少年教育振興機構

子どもの頃の体験は豊かな人生の
基盤になります (詳しくは裏面をご覧ください)



よく遊び！



よく学ぶ！



「体験の風をおこそう」運動[®]とは

近年、社会が豊かで便利になるなかで、子どもたちの自然体験、社会体験、生活体験などの体験が減少している傾向にあります。

「体験の風をおこそう」運動は、子どもの健やかな成長に、体験がいかに大切かを広く発信し、社会全体で体験活動を推進する気運を高める運動です。

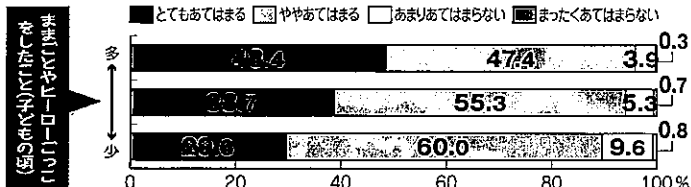
体験の風をおこそう

子どもの頃の体験は豊かな人生の基盤になります！

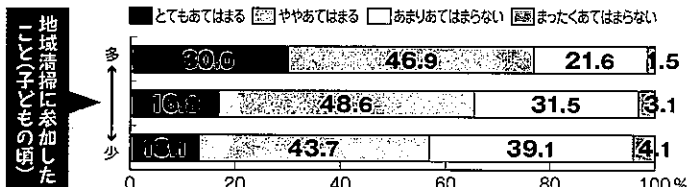
子どもの頃の様々な体験が豊富な人ほど、大人になってからのやる気や生きがい、モラルや人間関係能力などの資質・能力が高い傾向にあります。

子どもたちの健やかな成長には普段からの、友だちとの遊び、お手伝いや地域での活動などが大切です。

電車やバスに乗ったとき、お年寄りや身体の不自由な人には席をゆずろうと思う(現在)



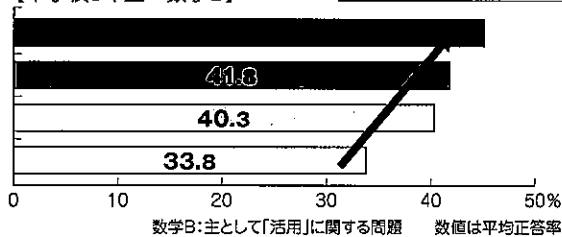
経験したことのないことには何でもチャレンジしてみたい(現在)



出典 「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」 国立青少年教育振興機構 平成22年

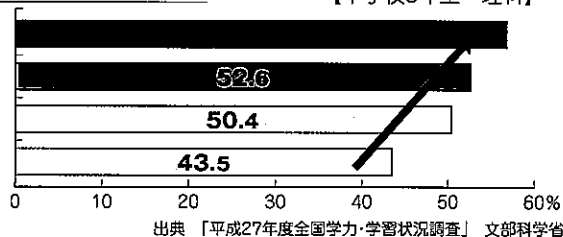
「自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがある」と回答している子どもの方が、学力調査の平均正答率が高い傾向にあります。

【中学校3年生 数学B】



自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがある

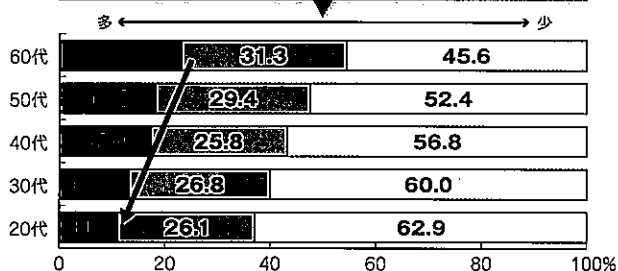
【中学校3年生 理科】



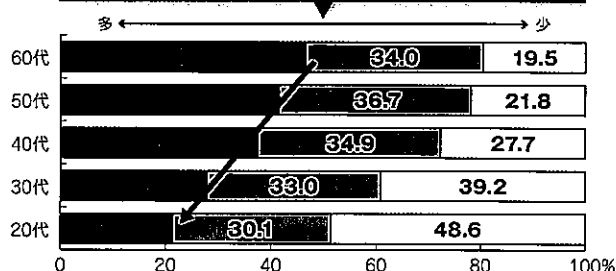
出典 「平成27年度全国学力・学習状況調査」 文部科学省

子どもたちが、自然のなかや、友だちと遊ぶなどといった体験の機会が減少しています。

中学生の頃に海や川で貝を探ったり魚を釣ったりしたことの推移



小学校4～6年生の頃にすもや、おしくらまんじゅうをしたことの推移



出典 「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」 国立青少年教育振興機構 平成22年

社会全体で子どもたちに体験活動の機会を提供し、子どもたちの健やかな成長を図りましょう。

「体験の風をおこそう」運動に参加してみませんか。10月は体験の風をおこそう推進月間です。

●保護者の皆様へ

お子さんには、日頃から家事のお手伝いや、地域の行事に参加する機会をつくってあげてはいかがでしょうか。「体験の風をおこそう」運動のイベントやフォーラムへのご参加もお待ちしております。



●青少年教育施設、青少年団体等の皆様へ

体験の風をおこそう推進月間事業や、「子ども体験遊びリンピック」にエントリーしてみませんか。「子ども体験遊びリンピック」とは、全国統一イベント(平成29年10月28日(土))を中心に行われる、子どもと家族が参加できる競技性のある種目のことです。



詳しいイベント情報については、ホームページをご覧ください >>> <http://taikennokaze.jp/>

体験の風

お問い合わせ >>> 「体験の風をおこそう」運動に関するお問い合わせは、こちら!

体験の風をおこそう運動推進委員会事務局 (国立青少年教育振興機構)

TEL 03-6407-7621 E-mail taikennokaze@niye.go.jp



このQRコードはホームページアドレスです。



「体験の風をおこそう」運動イメージイラスト
(作:体験の風をおこそう運動推進委員会 松本幸士委員長(漫画家))

体験の風をおこそう運動推進委員会 構成団体 (団体名の50音順)

ガールスカウト日本連盟 国立青少年教育振興機構 自然体験活動推進協議会 社会通信教育協会 修養団 全国学校栄養士協議会 全国公民館連合会 全国子ども会連合会 全国児童養護施設協議会 全国スポーツ推進委員連合 全国ラジオ体操連盟 日本キャンプ協会 日本子守唄協会 日本青年団協議会 日本体育協会 日本スポーツ少年団 日本PTA全国協議会 日本ユースホステル協会 日本レクリエーション協会 ハーモニセンター ボーイスカウト日本連盟

平成29年度「体験の風をおこそう推進月間」(10月)事業への参加について

体験の風をおこそう運動推進委員会では、社会全体で子供の体験活動を推進し、その気運を高めていくため、毎年10月を「体験の風をおこそう推進月間」と定めています。子供のための体験活動に関する様々な事業やフォーラムなどを全国の関係団体・施設を挙げて実施し、平成29年度で8年目を迎えました。

また、この推進月間をさらに盛り上げるため、毎年10月第4土曜日を事業統一日とするとともに、子供が楽しく遊び体験する事業の一つとして「子ども体験遊びリンピック」の企画実施を併せて提案しています。

全国の関係団体・施設が連携協力して、子供をはじめ保護者や関係者が様々な体験活動に親しむ月間にしたいと考えております。本趣旨にご賛同いただきますとともに、事業の実施についてご理解、ご参画いただきますようお願いいたします。

1. 「体験の風をおこそう推進月間」(10月)における登録について

発見のある体験活動、感動のある体験活動、そして楽しい遊びなど、様々な事業を企画・実施していきましょう。「体験の風をおこそう」運動を広く社会に向け発信していくために、既に企画されている又は今後企画する事業・イベントを「体験の風をおこそう推進月間」事業として、チラシや広報物等の事業名に冠をつけて実施いただければ幸いです。また、新規で企画実施する事業・イベントでも構いません。

例

体験の風をおこそう推進月間事業 ○○○○○大会

また、今年度の事業統一日は10月28日(土)です。大きな体験の風をおこすために、全国で集中的に事業を実施し、子供や保護者に体験活動の素晴らしさ、楽しさ、また社会に必要性を強く伝える日としたいと考えています。関係団体・施設では、既に様々な事業を予定されていることと思いますが、ご理解ご協力をいただき、何らかの形での実施、ご参加をお願いいたします。

※「体験の風をおこそう」推進月間事業登録は、10月の前後1ヶ月間に実施する事業を登録可能とします。したがって、9月～11月に実施する事業が登録対象です。

2. 「体験の風をおこそう推進月間」における事業の登録方法について

(1)【別紙1】「平成29年度「体験の風をおこそう推進月間」事業・「子ども体験遊びリンピック」登録申込書」に必要事項をご記入の上、Email、FAX、郵送のいずれかの方法で下記連絡先までご提出ください。

申込書は、国立青少年教育振興機構ホームページよりダウンロードできます。

(<http://taikennokaze.jp/download>)

(2) 受付期間は、平成29年7月3日(月) 9:00 ~ 11月17日(金) 17:00です。

3. 「子ども体験遊びリンピック」について

詳細は、『平成29年度「子ども体験遊びリンピック」実施要項』をご覧ください。

「体験の風をおこそう」推進月間である10月に競技性のある体験活動を企画実施していただき、事業を登録して下さる団体にはメダル・賞状等を送付します。

【問い合わせ・申込先】

体験の風をおこそう運動推進委員会事務局内「体験の風をおこそう推進月間」事業 担当

(国立青少年教育振興機構 教育事業部 事業課)

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

TEL: 03-6407-7717 FAX: 03-6407-7699 E-mail: taikennokaze-suishin@niye.go.jp

平成29年度「子ども体験遊びリンピック」実施要項

1. 趣 旨

「子ども体験遊びリンピック」は、「体験の風をおこそう推進月間」の中心的な行事として、子供や保護者を対象に、自然体験や生活体験等の楽しさや達成感を実感してもらうとともに、体験活動推進の機運を全国的に高めることを目的として、様々な「競技性のある体験活動」（以下、「競技種目」という。）を実施する事業です。

2. 期 日

平成29年10月の「体験の風をおこそう推進月間」期間中に実施

3. 場 所

実施を希望する各団体・施設等が予定する会場

4. 対 象

幼児、小学生、中学生、親子（保護者）等

5. 登録について

- (1) 以下を参考に、各団体・施設の状況に応じて事業を実施してください。
 - ①新たに「子ども体験遊びリンピック」事業を企画して実施（新規事業の実施）
 - ②各団体・施設が既に予定をしている事業の中に1つのプログラムまたはコーナーを設け、「競技種目」を実施（プログラムの追加）
 - ③各団体・施設で日常的に実施している活動（例：「朝のつどい」）の中に取り入れ、「競技種目」を実施（既存プログラムの活用）
- (2) 競技種目は、自然体験や生活体験等の中から、【別表】を参考に、参加する各団体・施設が独自に考案したり、工夫したりして実施してください。
- (3) 参加者のうち上位入賞者には、「体験の風をおこそう運動推進委員会」委員長松本零士先生の賞状及び金・銀・銅メダル等を贈呈します。（賞状・メダルの数には限りがあるため、原則、推進月間である10月中に実施する事業で、一事業3種目までとします。）

6. 登録方法について

- (1) 【別紙①】「平成29年度「体験の風をおこそう推進月間」事業・「子ども体験遊びリンピック」登録申込書」に必要事項を記入し、E-mail、FAX、郵送のいずれかの方法で下記申込先まで提出してください。
申込書は、国立青少年教育振興機構ホームページ (<http://taikennokaze.jp/download>) よりダウンロードできます。
- (2) 10月に「子ども体験遊びリンピック」を実施する団体には、①のぼり旗、②メダル・賞状セットを「体験の風をおこそう運動推進委員会」より送付します。（のぼり旗ポールは各団体でご準備願います。）
- (3) 登録の期間は、平成29年7月3日（月）9:00～ 9月29日（金）17:00です。
（物品発送の都合上、実施日1ヶ月前までにご登録をお願いします。）

7. 実施報告について

各事業実施後は、【別紙②】の「H29 子ども体験遊びリンピック報告書」を提出ください。
併せて、事業の詳細が分かる資料（写真等）の情報提供をお願いいたします。

【問い合わせ・申込先】

体験の風をおこそう運動推進委員会事務局内「体験の風をおこそう推進月間」事業 担当

（国立青少年教育振興機構 教育事業部 事業課）

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

TEL: 03-6407-7717 FAX: 03-6407-7699 E-mail: taikennokaze-suishin@niye.go.jp